



第一回2023
豊かで幸福になる
作文大賞
受賞作品集
及び氣質を学んでよかったこと

株式会社VITACE/風水ライフデザインスクール
〒662-0016兵庫県西宮市甲陽園若江町7-9



より豊かでより幸福に

この小冊子を手にとってくださり、心から感謝申し上げます。私たち風水ライフデザインスクールは【より豊かでより幸福に】というクレド（信条）を掲げて全国の仲間とともに気質診断を広める活動を行っています。

私はその気質診断を考案し、風水ライフデザインスクールを運営する株式会社VITACEの代表を務める松岡美奈子と申します。26歳で会社を作り、どうすれば一人でも多くの人が豊かで幸福に、そして何より一人ひとり異なる個性や能力を最大限に発揮して生きることができるのか、そのために私の会社ができることは何なのか模索してきた日々です。

50歳を超え、その会社も2024年には25周年を迎えます。自分なりの答えも見つかり、その理念を共に支える仲間にも出会えました。人が豊かで幸福に生きるためには、心と体、魂そして人間関係の健康が不可欠です。私たち風水ライフデザインスクールは気質診断やそこから派生する健康腸活講座や活動、魂へアプローチする瞑想、また親子関係、家族関係に特化した気質共育論また企業への提案でもある気質組織論など、様々な講座やサービスを通じて豊かで幸福な人生を送りたいと願う人へ貢献してまいります。

私自身、人生で様々な経験を経てこれからの人生は恩送り、お福分けの人生にしていこうと思っています。陰陽五行思想は東洋の知恵、哲学です。5000年受け継がれてきたこの思想、哲学を、現代を生きる多くの人に分かりやすくアレンジし、見直し、再構築し、次世代へ繋いでいくこと、これも風水ライフデザインスクールの使命の一つです。

今回、気質診断と出会ってどのような変化があったのか、作文コンクールの形で募集をしました。どの作品も素晴らしく、気質が一人おひとりに与えたポジティブな影響力を考えると、気質診断考案者としては感無量です。今後も全国の仲間と共に、気質診断を通じてポジティブな影響力を与えられる、そんなオンラインスクールを目指して参ります。

2024年2月5日青龍の年の始まりに

風水ライフデザインスクール代表 松岡美奈子/紫鳳

第一回大賞 三重県石河諒有子インストラクター

私は若かった20代の頃から職場の人間関係・親子関係、結婚してから旦那さんや家族の関心に悩んでいた時にいつも私はその関係性を恨んだり、相手を赦せなかったりしてきました。何故、私はこんなに苦しいのか何故、こんなにしんどいのかわからなかったのです。

氣質診断に出会い、学んで分かったことは自分や家族の氣質のバランスを知り、今まで私が感じてきたことがそうか、そうだったのかと腑に落ちたのです。

その結果相手を許せて、そして何よりもその氣質の中の自分の才能、資質、バランスの中に存在している私自身がまず自分自身を赦し解放され救われたのです。

自分が進みたい方向性などを導き出してくれて癒され、前進していこうと思えたのです。

もしあなたが家族や人間関係に悩んでいるのならその悩みはあなたの生年月日のなかにある氣質やそのバランスのなかにあるのかもしれません。

それを知ったときあなたはその苦しさや、悩みから解放され救われることでしょう。

私は三重県の田舎で生まれ昔から苦勞して一人前と育てられました。

若かった20代の頃。その頃は会社員の事務をしていました。その頃から職場の人間関係や親、兄弟、親戚関係に悩んでいました。

苦しくて苦しくて仕方なくて、そして25歳のとき私はある人生の大きな決断をしたのです。

私は当時バイクに乗っていてひとり旅が大好きであちこちひとり旅やバイクのレースにたりと楽しんでいました。オートバイの雑誌をみてオーストラリアに興味がわき一周したいと思うようになり

そして25歳！当時はギリギリでワーキングホリデービザを取りオーストラリアに旅立ちバイク一周の旅に出たのです。

自分を全否定していた私。日本社会のしがらみを抜け出したかった。まだ見ない、土地。まだ見ない自分を探しに行き自分の中の枠をはずしてそれまでのアイデンティティを捨て新しく確立したかった。

いつ終わりがくるのか分からない果てしない距離の大地を走る。

360° 地平線。一本しかない道。

ただ走り、今ここ、出会い、別れを繰り返しながら進み、休み、前進する。

ただ自分という。

ただ自分と在る。

その時初めて人はいつでも自由に生きることができる！

生きるんだ！自分の人生を生きるんだ！

と思ったのです。

オーストラリア人になぜバイクで旅するの？という問いかけられると It's my Dream! と答えていました。そう、オーストラリアのバイクの旅は私の夢だった！自分自身を取り戻す旅を、一生分の体験をしてなんせ、携帯もない時代に一年かけて47000キロをバイクで走って終えて帰国しました。

そしてその後、人に役に立つ仕事がしたいと猛勉強して看護師になりました。さらに結婚して子ども2人を授かり看護師としても働く生活。子育ては想像を絶するくらいしんどかった。初めてのことばかり。自分の親も義理の親も時代が違うし理解も違って私はどんどん自信を失くしていきました。

旦那さんとはすれ違ってばかりで喧嘩ばかり。

義父母は黙っていれば好きなことを言ってくるし。

孤独だった。母親って孤独だよね。

ママ友の中にも入って行けない。誰にも私は理解してもらえない。と自己卑下の中にいました。

40歳位から身体も精神的にもギスギス擦り切れてきてしんどいなあ、しんどい。どうして私はこんなにしんどいの。そう毎日毎日思っ
て過ごすようになりました。子育てして旦那や義父母と生活して
看護師として働いていつも人と比べて自分が幸せじゃない。あるいは
自分より不幸な人を探しては自分の方が幸せだと比べては人と話
したり。そんな自分がいつも嫌いで責めてばかりいました。

私は我慢すればいい。我慢して人が笑ってくれてればいい。

人ありきの火の気質と木がない私。頼ることを知らない私はどん
どん自分を追い詰めていきました。

47歳くらいの時とうとう家庭や旦那さんとお金のことで揉めて、
看護師では人間関係がうまくいかずに私は壊れて寝込んでしまっ
た。何をしても息切れがする。掃除してるだけで息切れ。どうした
んだろう？

採血したらHb7.2すごい貧血。すぐに胃腸科と産婦人科に行っ
たら子宮に筋腫いや腫瘍があると…。しかも悪性かもと…。

目の前が真っ暗になった。半年前くらいから息切れしてしんどか
ったのに自分を大事にしてなかった。MRIの検査をしながら涙を流
したのをよく覚えてる。強制終了…。

2019年12月子宮と卵巣を全摘手術しました。

手術は私から体力や気力を全部もっていき今までのやれた事が全
部できなくなって、何で自分がこうなったのか自分が何したの？罰
なのか？自分を責めまくりすっかりくじけてしまいました。

しかし、その時私は誓ったのです。

生きるんだ！もう一度！今度こそ自分の人生を生きる。家庭のため
でも旦那のためでも友達のためでも両親や義父母のためでもない
自分の人生を生きる！

自分の中に力があること。情熱があること。それは決して無くな
らないことを信じて進んでいくんだ！

自分の人生を生きていく。生き抜いていく。

人生はいつでも始まりなんだ！

そして私は陰陽五行の氣質診断に出会い、氣質診断士になりました。なぜ私が職場の人間関係や旦那さんや家族と長くうまくいかなかったのか氣質診断を受け、学んでなるほどと目から鱗でした。

相性が悪いと思っていた旦那さんは実は助けてくれる相手と知り、ホッとしたのを覚えています。

また、うまくいかなかったと思っていた反抗期の息子はパーフェクトさん。何人かに1人。実際私も診断してからは数人しかいない、パーフェクトさん。この子の希少な才能を認め、伸ばそうと思いました。家族のバランスや特徴もこう接していけばいいんだと腑に落ちました。

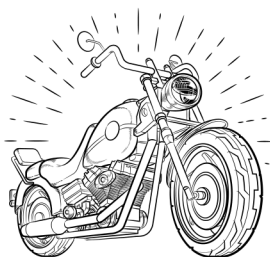
とってもシンプルでわかりやすく家族関係や人間関係の悩める方々のバランスをみることでとても説明しやすくアドバイスできることは私にとって強みになりました。

氣質診断とはその人を知るツールであり家族、人間関係のバランスを知り再構築でき、幸せにできる診断です。

人は誰でも足りない部分があり氣質診断によって家族、夫婦や社会の人と人々がお互いに補い合えることによって人は支え合い、寄り添い合える人間関係を築くことができるようになります。

また、相剋関係で剋される人であっても互いの個性を認め合い磨かれ、成長に繋がっていける関係を築くことができることを伝えることができます。

そして悩めるのは1人じゃないと伝えていき、かつて私が悩んでいたような人に寄り添い手を添えて生年月日から導きだす特性や氣質のバランスを導きだしその悩みを話し＝放し解放、解決し人生の歩みをサポートして壊れかけた人間、家族関係を修復でき、再構築し幸せにすることに役立ち貢献していくような氣質診断士であり続け、日々学んで活動していきます。



第一回氣質診断士の部入賞 大阪府桃里先生

私にとっての氣質診断とは、まず今年始めの大開運日に、衝撃的に氣質診断を学び始め、分からないままに、楽しくスタートできたと思います。なるほど～と自分探しをしていた自分に、気づきを与えてくれました。

そして、自分の基本氣質も理解し、そうだなあと思うところと、少し違和感があるところと、両方でした。その感覚も含めの大木だと思いますが、氣質診断を学ぶにつれ、皆、誕生日が違うように、お一人お一人違うんだということを実感するようになり、氣質診断の奥深さを感じるようになりました。ちょうどその頃、人に診断することが怖くなり、学ぶことに、少し疲れを感じるようになりました。ちょうど何かと忙しくなり、それを言い訳に少し休んでみようかと思いました。

現在3ヶ月ほど、学びを休んでいますが、やはり氣質診断はずっと、これからもゆっくりでもいいから自分に落とし込んでいきたい、そして周りの人や、必要としている人たちに喜んでもらえるような、癒しや勇気を与えられるような、そんな診断士になれたら良いなあと思っています。現況は、自分が息子との関係に癒されたり、そして主人や娘を、身内や気になる人を診断してみても納得したり、たま～に話しの流れで誕生日を聞いて診断することもあります、（中途半端でも皆、それなりに喜んでくれます）

氣質診断は何かを掴む、知るツールであり！気づき、癒しであったり、様々な活用法のあるツールだと思います。以前に代表に、母の命日診断をしていただき、心が救われました。その後も私の意識が変わりましたし、息子に関しては、今も色々ありますが、何かが起こる度に私を成長させてくれてありがとう！と思っています。

このように、私が実際に感じた感覚を、まさに豊かで幸福であるために、氣質診断を通じて、皆に力を、そして癒やしを与える人になりたい！と思うと同時に、いつかは命日診断もできるようになりたいし、私は絶（絶の要素強めだと思いました）のように、勢も勉強していきたいと思います。私は土の欠けを補いながら、最近は何を選ぶにしても茶色やオレンジ、黄色などを意識しながら、現実的思考を意識してます。ピンクや赤もたまに気付いたらグレーなども取り入れてますが、これからも日々、ご機嫌さんで楽しく笑顔で、幸せを感じていれるように、五行を意識して生きていきたいと思っています。

第一回一般の部入賞 大阪府高道奈実様

今回、わたしが気質診断を受けるきっかけになったのは、しもだけのぶこ先生にLINEでいろいろと相談するなかで何気なく話した、家族との関わり方の難しさや今後のわたし自身の職場での立ち位置とか、わたしって何なんだろう？という、とても漠然としたことでした。しもだけ先生にはとても丁寧に話を聞いてくださって、個々の「気質」を「診断」するというアプローチについての提案がありました。

まずわたしが気質診断に興味を惹かれたのは、「占い」ではなかった点です。自分自身や家族について、思い悩んでぐるぐると考えていた時期ではあったけれど、それを星占いとか血液型占いといったその型に当てはめていくことや、タロットや手相とかそういうものとも、わたしが求めている答えは違う気がしていました。

しもだけ先生に実際に診断してもらおうと、わたしが家族に対してやりにくさを感じていた部分にも、その存在に救われる気がしていた部分にも、ちゃんと説明がつくのだと分かりました。若い頃はさして気になることもなかった、夫の生真面目な頑固さ。長じるにつれ扱いにくくなる、次女との関わり。過剰とも思えるぐらいにわたしの側に立とうとする長女との関係。あとは、自分自身のなかで目を背けていたわたしの浮ついた部分。

それぞれの良いところや、お互いに補いあえるところを、家族のバランスを見ながらアドバイスしてもらえたのがとても有益でした。特に次女に関しては、彼女への勉強面での声掛けや生活面での関わり方に悩むことが多かったので、五行相関図を示してもらいながらの説明は腑に落ちることや新しい視点が得られて、とても良かったです。伝えても伝えても手応えが感じられなくて、次女の思いも分からずにイライラしたり歯痒く思っていた部分が、この診断のあとは一歩ひいて声をかけられるようになりました。わたしだけでなく次女の方も楽になったのでは？と思います。

わたしも気持ちに余裕を持って家族に接したいし、子どもたちに関しては彼女たちの特性を踏まえた声掛けやサポートをしてあげたい。せっかく縁あって家族になった者同士なので、今回の診断を下敷きにしてより良い関係を築きしていきたいです。

第一回紫鳳賞受賞 奈良県前田里子先生

昔憧れの君との再婚に私は幸せな老後を期待していました。

しかし、現実はそのなにごとにも甘くはありませんでした。悩んでいた時に友人から紹介された占い(その時は氣質診断とは知りませんでした)、それがきっかけで氣質診断を知り、ある時に何と1000人以上の応募者の中から、松岡紫鳳代表とのセッションに私が見事に当選したのです！

その1時間余りの時間で私の人生は変わりました。

この先生について行きたいと思い、金銭的には苦しかったにも関わらず、お財布もすぐに購入し、氣質診断を学ぼうと決意しました。元々学ぶ事は好きで毎週月曜日の定例勉強会には北海道にスキーに行っているにも現地から参加していました。

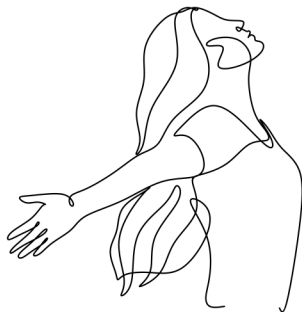
それがまさか『生駒の母』としてお客様の氣質診断をするとは夢にも思っていませんでした。

70歳をはるか超えての新たな挑戦に本部も全面的に協力していただきました。今では地元を中心に『生駒の母』は随分知られる存在になりました。マルシェでも満席と言う人気です。

私のモットーはお客様が帰られる時に笑顔で勇気とやる気を感じ自己肯定感がアップした状態で、またの再会を願ってお送りしたいと思って診断させて頂いております。人に喜ばれる仕事はやり甲斐があります。

年齢など関係ないと言うより、多くの人生経験が財産になっている。人生には無駄はない！生駒の母として生涯現役を目指して学び続けています。

氣質診断に出会えて良かった！ あっ、、、夫との関係ですね。氣質診断を学んだことで、私の気持ちが穏やかに定まりました。今は二人元気で生きたいと思えるようになりました。



第一回紫鳳賞受賞 岐阜県水岡亭インストラクター

総務人事担当を経験し、気質診断を学んで気づいたことは、個人の性格や行動パターンには一貫性があるということです。人々はそれぞれ異なる気質を持っており、その気質が行動や意思決定に影響を与えています。

気質診断を行うことで、自分自身や他の人の気質を理解することができます。これは組織内でのコミュニケーションやチームビルディングにおいて非常に重要です。気質が異なる人々が協力して仕事を進める場合、お互いの気質を理解し合うことで円滑なコミュニケーションが可能になります。

また、気質診断は自己理解にも役立ちます。自分の気質を知ることによって、自分の強みや弱みを把握することができます。これにより、自己成長やキャリア開発において自分の気質に合った方法を見つけることができます。

さらに、気質診断はリーダーシップの向上にも役立ちます。リーダーは部下の気質を理解し、それに合わせた指導やサポートを行う必要があります。気質診断を行うことで、部下の気質を把握し、それに応じたリーダーシップを発揮することができます。

しかし、気質診断はあくまで一つの手法であり、人間の複雑な性格や行動を完全に捉えることはできません。また、気質は環境や状況によっても変化することがあります。そのため、気質診断の結果を絶対的なものとして捉えるのではなく、参考にしながら柔軟に対応することが重要です。

総務人事担当者が気質診断を学んで気づいたことは、個人の性格や行動には一貫性があるということ、気質診断は組織内のコミュニケーションやチームビルディング、自己理解、リーダーシップの向上に役立つということです。しかし、気質診断はあくまで参考であり、柔軟な対応が必要です。



応募作品紹介 広島県璃杏先生

私は氣質診断を学ぶきっかけは、コロナで世の中が影響を受けていた時でした。学ぼうと準備をしている中感染拡大になり人との交流を控えなければならず学ぶタイミングがとれずにいました。

そんな経過の中、岩井理事長のご配慮で1級氣質診断士を取らせていただきました。学んだことで五行に対する自然の認識が深まりました。自分自身が自然に触れていなかったとも気づかされました。同時に私の疾患の治療について自身を見つめなおしました。高脂血症の薬や高血圧の薬を飲んでさらに身体の変調をきたすことに危険を実感しました。いわゆる副作用です。

食を変えなければならぬ。そうしないと私はどんどん悪化していくと思い、食事を変えていきました。まずは塩・砂糖・調味料です。これを変えただけでも身体の改善を実感しました。現場ではスタッフに患者さんに対して「こうしろあしろ」と言っているようですが、はたして本当にそれは正しいことなのかということも疑問を持つようになりました。

そうしながら氣質診断の勉強会に出来る限り参加させていただき、氣質診断士の仲間の方々の発する言葉が自分の中でしみ込んでいくようになりました。

「あなたは川ですよ。あなたのミッションは,,,」と言われた最初のころは”ミッション”という言葉が私には縁遠いものに思えて「私なんかに使命があるのだろうか?」と実感することができませんでした。

そんな中コロナ2年目の冬に他部署でクラスターが発生し、その部署のスタッフは定期的にPCR検査を受け、どの人と関わったかなど報告が義務付けられていました。他部署のことではありますが私の中で閉塞的な感覚がとても嫌な感覚になりました。もし自分が陽性だったらどうしよう、もし自分が人に移してしまったらどうしようという、かわいそうに不安な思いや辛い思いを受けているだろうなと感じました。

そんな気持ちの中、「自由でのびのびしたいよね」と思ったときに私の中で見えない何かの感覚が動きました。「そうよ! そうなのよ!」と言われているようでした。その感覚を受けたことがきっかけで、私にとっての人の役に立てる自由でのびのびとはどんなことだろうか?と考えている矢先、松岡紫鳳先生の講座の”哲学”で私は自分の想いをレポートにまとめました。

レポートに文章としてまとめることで、自分のやりたいことが明確になっていくのを実感しました。「ああ! 私のやりたいことはこれなんだ!」ということに気づくことができました。

それは私がいろんな場所に出向いて、氣質診断を伝え受けていただいた方にほんとうの健康でいるためのことをお伝えすることだと気づきました。これからは私スタイルの氣質診断を伝えて行きたいと思います。

応募作品紹介 沖縄県宮城あかねインストラクター

生まれも育ちも沖縄。ごく普通の家族の多い家庭で育ち父方の祖母と共に働きのお母さんと5人兄弟の環境で育ち私はオーバーちゃん子でした。

さかのぼれば小学1年の頃、具合が悪くなる事が多くありました。始めのうちは、あの場所へ行くのが怖いからと感じた事がスタートだったと思います。そのうち具合が悪いのは病院行っても治る物じゃないと言い始めていました。10歳（小学4年生）の頃には具合の悪さが酷くなり、1年間学校にも行けずとうとう生死をさまよう体験まですることがありました。家族・親戚に囲まれ死亡時刻を告げる最後の看取りの瞬間でした。流れる川を前に「きれいだな～」と思っていると「あかね！！」と呼ばれ振り返ったら目を覚ましたように思います。私がびっくりするというより、家族・親戚・当時の医者・看護婦のびっくりした表情が今でも忘れられません。何でもみんな泣いているの？という感じでした。沖縄では、体の調子が悪くなると医者半分・ユタ半分と言う古くから残っている風習があります。医者にもユタにも両方にみせなさいという事です。ユタの事をそこまで信じてなかった母方の祖父が孫の私の異常さをみかねて、ヤッターノワラビヤユタンヤーンカイソウティイケーと言うぐらいでした。（あんな達の子供はユタの家に連れて行って見せて来なさい）死の淵をさまよった体験や勘とる体質を持つ自分自身をはっきりと知るきっかけでした。まだ理解できなかった頃は、なぜこのような経験や体験をするのか？と思う事もありましたが、我が家は先祖をたどれば供養ホトキをすることが沢山ありました。

つまり、あの世で先祖が苦しんでいるという事は、この世で生きている子・孫・子孫が道迷いする人が多い事にもつながりますので、その先祖の供養をひとつひとつホトキ整えてきました。だからこそ解る生きにくさや良くなる過程の体験。

私にとってはとても学びが深い神事であり目に見えない事が理解できますし、やはり経験は身になっています。ただ、目に見えないことなので、未だに説明は難しいです。

これまでの経験などから生きることの意味を探してきた私ですが、自分の事・家族の事を語る人ではありませんでした。ですが2021年末に氣質と出会い自分自身を知ることによって自身の良き理解者になりました。歩む人生のミッションや周囲の方々をより理解しやすくなりました。狭かった視野が広がった瞬間とその喜びを素直に人生のハンドル操作へと変えることができました。今では、ブレずに一度きりの人生を動き歩んでいます。

そして人助けのお役に立ちたいと言うにはおこがましいですが、これまでの経験や体験・10歳の時の生死をさまよったトラウマなのか、いつでもどこでも死ぬ準備ができていた私が、自分の殻を割り少しばかりより人助けで生きるという選択ができたのも氣質を学んだからこそにあります。

しんどかったからこそ、きつかったからこそ、生きにくかったからこそ分かるあの頃に留まるのではなく、自分自身と向き合い今や先未来を私の生まれ持った役割り分担の中で、幸せへの橋渡しの役割があるのではないかと感じます。

基本氣質の宝石・ウチナー風水診断では珊瑚ですが、あまり自分を表に出して語ってこなかった私が今こうして、皆様の前で語ることが大きな変化です。自分自身のミッションを受け入れ、一つ一つを大切にしながら氣質と出会って立ち上げたのがyumuchi(ユムチ)です。大きな力となっています。

この世がある限りスニマンニン（素人万人）との和合が取れ、財・健康・豊かな心・家族・仲間・社会を大切に、ご先祖や守護神の守りを感じて生きる。そういう世を願い・心を持ちながら歩みをとることでyumuchiの本来の世を持つ意味が平和に繋がります。そして魂の分野・あの世の事も踏まえ、どれだけ背負っているのか考えると、20年以上も1分1秒を急ぐ急性期医療の現場で鍛え、心臓に毛の生えたタフな私でもその重圧は「半端ない!!」です。

人は一人で生きているのではなく、守られて生きています。この世の命あるものへの感謝やご先祖や守護神への感謝を忘れずに歩み、感謝し生きる、そして笑いシワの年輪を育てられる人生でありたいと思います。

氣質を知り学ぶことで私、宮城あかねの芯をしっかりとすることもできました。その喜びも多くの方に知って頂き仲間と活用・活躍していけることを嬉しく思っています。

気持ちを前向きに明るくさせてくれた氣質、これからも共に学ぶ仲間もいて嬉しいです。ありがとうございます。

応募作品紹介 大阪府しもだけのぶこインストラクター

氣質診断と出会って人生の方向性が決まりました。

私が氣質診断と出会ったのは、お財布診断がきっかけでしたLINEの公式アカウントの抽選でお財布の診断に当選したのです。ちょうどめっちゃくちゃ気に入ったお財布を買ったところでしたので、当初はラッキーくらいのつもりでお話を伺ったのですが、お財布のことよりも私自身のことについて沢山アドバイスをいただきました。

パーフェクトである私に対し「めっちゃいい外車に乗ってるのにいつまでもパーキングエリアで五平餅食べてたらあかん」紫鳳先生の言葉で大笑い。四柱推命でも五気揃っているので運勢は強いけど付き合う人に気をつけなさい、と言われていたのでパーフェクトというのは何となく理解出来たのですが、私自身のことについては少し違う角度でアドバイスを頂き驚いたのを覚えています。

お話の中で、薬膳を勉強していること、私が考えている食についてをお話すると、「氣質にも薬膳があって、来月お食事会をするから来ればいいよ」とお声かけいただきました。当日初めてきのこ先生と出会い、食べることにについてのお考えを伺うとほぼ私と同じだ！と感じて感動。お料理も美味しくいただいて帰りました。

その後、瞑想の先生が麴のイベントを考えて下さり、用意していましたが、コロナのためリアルで開催ができず、リモートでの開催になりました。それまで、リアルでしか講座をしたことがなく画面に向かって話をすることが簡単に行かず、タブレットの扱いも分からずといった中で開催した麴の講座は秒で終わり、今でも紫鳳先生に笑われるくらい酷いものでした。講座の後、紫鳳先生からたくさんのダメ出しとアドバイスをいただき感謝して帰ったことを覚えています。

実はこの時はまだ氣質診断を学んでいなかったのです。なのにこんな場所を提供してくださって、アドバイスまで頂けるなんて！と感動し、氣質診断を学ぼうと決心したのです。

その後きのこ先生に氣質薬膳を学び、デトックス薬膳管理士になりました。私には、食べることは生きることというモットーがあるので、これからも食べて健康になっていただけるように、氣質診断と氣質薬膳、デトックス薬膳バックを活用して、健康をナビゲートできるようにしていきます。

応募作品紹介 兵庫県山根礼子インストラクター

私が氣質診断を知ったのは還暦を迎える一年前の、とある勉強会でのこと…

「みんなちがってみんないい」そんな言葉がぴったりと当てはまる氣質診断。自分のトリセツとも言う。案外自分のことを分かってない人のなんと多いこと。私もその一人。

そして自分が初めて氣質診断を受けた時の驚き！水の男性氣質で海…自由でのびのびと束縛されるのが苦手…え～嘘！そんな違う～！その当時の私はバリバリに真逆の人生を送っていました。美容師の経営者としての顔。家庭では母親としての顔。こうあらねばならぬ…としっかり頑張る自分を生きてきた。

それが自分の氣質を知ってから頑張らなくて良いんだ！自由にのびのびしていて良いんだ！それが自分らしさ～というもん…と、教えて頂いてびっくりしながらもそういう生き方もありかな？と自分に許可していききました。

今では自分らしくゆったり楽しい人生をenjoyしています。毎日お客様と接していると生きにくい選択をされてる方をよくお見かけします。昔の自分もそうだったなあ～と思い出しながらかも肩の力を抜いて頂けるよう聞き役に徹しています。そうすると…皆さん心の中に抱えてるモヤモヤをポロッと出して来て秘密のお話しになったり…そんな時にも氣質はとってもお役立ち…その方の氣質に合わせたコミュニケーションが取れるのでなかなか面白いし奥も深い。 もっと沢山の方たちが氣質を知って使うようになったらきっと争い事も減って穏やかな世の中になるような気がする。代表が目指し

ている氣質の世界制覇が実現すれば 当の世界平和が来るのでは… だって 『みんなちがってみんないい』 だから…

応募作品紹介 神奈川県夢月稲穂インストラクター

母との関係、悩みが解けた時

幼子が一番初めに合う大人は、両親である事が多いと思います。 物心ついた頃に、母との関わりに悩む私がありました。私の育った家庭は、国家公務員の父と美容師の母、そして4歳下の弟の4人家族。平凡なだけで、いつも夫婦喧嘩をしている父と母を見ていて 何故、真面目な父と自由人の母。この2人が結婚をしたのか？不思議に思っていたんです。

今は、氣質を学び理解できました。私の小学生時代は親の言う事を守るのが当たり前。なのであなたは長女なのだから、〇〇をしなさい。〇〇をするのが当たり前。やっても、やっても褒められる事はなく全て『当たり前』で終わっていました。共稼ぎだったので、わたしは合鍵を持ち家の事をするのは当然で、小学生時代に幼稚園に弟を迎えに行くのも私の役割でしたね。

父が離婚の話しをしていた時も、母からはあなた達がいるから離婚出来ない、そう言われて育ちました。貴方が二十歳になったら離婚する、そう話していたので、いつするの？と聴くと、うるさい！の一言。

何かあれば牛産まれだから気の強い子、そう母には言われ近所さんからは、あなたのお母さんは、放任主義と言う言葉のほったらかしの子育てをしていると。そう聴かされて普通の家庭を知りたいと、幼心にそう思う事もありました。

です。母からの教えで一番良かったのは、ご先祖様を大切にする事。そして神様はどんな場所にもいる事。なので、幼い頃にハサミを使い始めた時に空中でハサミを使う（空気を切る感じ）のは一番叱られました。縁を切る事に繋がるからと。

見えない世界の人達との出逢いや方位の話は母の友人達から教えてもらう事が多かったですね。なので我が家は今で言うスピリチュアルな話し

は普通にしています。それなのに意見が合わず喧嘩。

そんな母ですがお金を増やすのは得意で、人とのご縁もよくあり 不思議な位、困った時には助けてくれる人も多かったんです。母からの教えで一番良かったのは、ご先祖様を大切にする事。そして神様はどんな場所にもいる事。なので、幼い頃にハサミを使い始めた時に空中でハサミを使う（空気を切る感じ）のは一番叱られました。縁を切る事に繋がるからと。

見えない世界の人達との出逢いや方位の話は母の友人達から教えてもらう事が多かったですね。なので我が家は今で言うスピリチュアルな話しは普通にしています。それなのに 意見が合わず喧嘩の絶えない家族だったのですね。

九星気学、四柱推命、風水と色々学んでもしっくりこなくて諦めていた時に、氣質診断に出逢い、学び直してが出来ると思い受講をし学んでいく中で6つの星のバランスと人型にした図を見た時、特に母の氣質診断での人型の姿を見て欠けの多さと頭の数の多さで 『性格ではなく、仕方ない生きにくさを持っている人』と知り愕然としました。これでは本人が一番きつかったのかも知れない。そう、思えた時に全ての出来事をすんなりと許す事が出来ました。

そして氣質ではパーフェクトの弟が側にいて、一つ欠けの家族達。これは、全てにおいてヤキモチを焼く母の気持ちが何となくわかりました。そして、自分の物は私のモノ、人の物も私のモノ。そう言っていた母は 素直だったんだと知りました。

これは、今なら笑えますが 当時はなんて性格の悪い人なのか！と 真剣に悩んでいたんですよ。もう、我慢をしないわたしがいます。生きやすくする為に大切な事。

みんな違ってみんないい。

あなたはどれだけ自分の事を理解する事が出来ていますか？

応募作品紹介 福島県羽根田伸予先生

氣質診断に出会って、診断を受けて、本当に驚きでした。

東洋医学で陰陽五行は知っていましたが、身体を診る為に使うだけではなく内面の持って生まれた氣質にも当てはまるということを知って、本当に驚きでした。

いろんな人に出会って、素敵で魅力的で能力の高い人、人付き合いの上手い人、我が強い人、苦手と感じてしまう人、ウマが合う人合わない人、行動的な人、静かな人…、そんななんとなく感じていたけど、なんで？と思っていたことの答えをもらったような気がしました。

答えと言っても正解不正解という答えではなくて、モヤッとしていたものがパズルのピースが揃っていく感じです。一緒にいて心地いいと思う人も苦手とってしまう人との関係性も五行の関係で成り立っている。そう思ったら、楽になりました。苦しかったわけではないですが…苦しく感じていたものもあったかもしれません。だから、楽になったと感じたんだと思います。

そう感じた時、相生相剋関係という関係性についての考え方も変わりました。相生関係の助け合う関係というのはそのまま、相剋関係は攻撃というニュアンスが多かったのですが、道を外れそうになっていたり、過剰になってしまっていることに対して、なだめてくれる、制してくれる関係、負ではなくそれもまた必要という事。「世の中全ては陰陽、五行で成り立っている」何かあった時この言葉を思い出すと、腑に落ちます。私は身体を診ていく仕事ですが、表面に出た症状だけではなく、内面に起こった事もまた影響が出ます。もっと学びを深めて出会った人が笑顔になってくれるように頑張りたいと思いました。

応募作品紹介 北海道奥野百子先生

私は幼い頃から、誰かと一緒に行動が苦手でした。一緒に登校するのも、交換日記も本当に嫌でした。大人になってからも変わらず苦手です。人からはキツイねとか、冷たいねと言われる事もありましたが、愛はあるので嫌われることはあまりありません。多分…。

ただ、興味のあることはあれこれと手を出し、お金をかけていたので夫からはよく嫌味を言われます。彼から見たら、色々始める割に続かずにいる姿を見て呆れて居たんだと思います。それでも私は誰にも相談せずに進みたくなってしまう、仕方ない。だってやりたいんだもん！一緒に無くなったっていいじゃん！みんな違うんだから！っていつも思っていました。

そんな中、自力ではどうしようもない出来事が続きました、偶然携帯で氣質に出会い、無料診断を受けました。自分のことを言われ、あら！やだわ！そう言うところあるけど、優しいよ…結構…。って感じ。これって、相手のことが分かると関係に影響あるんじゃないか？もしかして役に立つかも！またアンテナに引っ掛かり、学びを始めることになりました。

『みんな違ってみんな良い』って話されていて、嬉しくてどんどんはまり五行を揃えたくなり、食で整えられる事を知りました。早速、きのこ先生の薬膳調理実習に参加し、健康への想いが一緒！と感じまた嬉しくて鳥肌が立ちました。私は30年近くも病院で働いて患者さんが元通りになっていくところをあまり見ていません。

人として幸せに生きる事は、当たり前がとても有難く感謝できた時にあると思う。良き仲間と衣食住と感謝。その為には、健康でなくてはならない！その健康に関わる食事でアドバイスできるようになれるなんて嬉

嬉しくて、きのこ先生の方で学びを深めています。皆さんの腸の中がきれいになるお手伝いを気質を通して続けていきます。

もちろん気質を学んだおかげ様で夫がご機嫌で居られる方法は身に着けました！ 有難いです。

あ！自分をご機嫌にすることも！

みんな違ってみんな良い!!感謝!!

ここまでの作品を読んでみてあなたはどうか感じただしょうか？

気質診断を受けてみたい、自分らしく生きて見たい、そう感じておられるなら次はぜひアクション、行動を起こして見ませんか？

全国各地にいる気質診断士から直接気質診断を受けることも可能です。オンラインやzoomで気質診断を受けることもできます。またメールやSNSを通じた気質診断も承っています。

気質診断を受ける方法も、みんなちがってみんないい。

気質診断は基本的におひとり様30分以上¥3,300円～

風水ライフデザインスクール所属初段気質診断士から受けることを推奨しています。
担当気質診断士により料金が異なる場合もあります。ご確認ください。



あなたも氣質診断を学んでみませんか？

どの級からでも学び始めることができます！

3級

カードで
理解する
陰陽五行



親子受験可能

2級

10個の
基本氣質を
理解する

1級

10個の
基本氣質と
6つの星の
バランスを
理解する

氣質診断が
できるようになる

初段

→専科講座受講で
昇段あり

1級の理解の上で
プロの氣質診断士
を目指す講座
反復継続学習可能

受講案内ダウンロード



簡単な説明動画あります

3分22秒





氣質診断を学びませんか？
風水ライフデザインスクールのススメ
お問い合わせや講座の案内はHPより

